

2018年4月6日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浅 田 俊 一
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広 報 I R 部 長 山 下 圭 輔
(TEL 03-5209-6710)

ユニー株式会社との業務委託契約の締結に関するお知らせ

当社は、ユニー株式会社（以下、ユニー）との間で、固定資産管理の適正化・効率化を目的とした業務委託契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社の国内リース事業分野は、2016年度より開始した第三次中期経営計画において、「リースの概念を超えた新たなビジネス領域への変革」をテーマに掲げており、マーケットの環境変化や多様化するお客さまニーズに対応した、リースにサービスを組み合わせた付加価値の高い商品・サービスを提供することで、リース取引の高度化に注力しています。

ユニーは、ユニー・ファミリーマートグループの「くらし、たのしく、あたらしく」という企業理念の下、衣・食・住・余暇にわたる総合小売業として、中京圏を中心に191店舗（2018年2月20日時点）を展開するチェーンストアです。同社は、2016年9月の株式会社ファミリーマートとの統合を機に、コーポレート・ガバナンス向上の一環として、内部統制システムの整備を図るべく、固定資産に関する規程・規則の改定とともに、固定資産の棚卸や台帳の整備など、固定資産管理業務の強化を推進しています。

今般、固定資産管理の更なる適正化・効率化を目的として、当社がリースで培った資産管理のノウハウとITツールを活用し、ユニーの資産管理体制の構築をサポートする業務委託契約を締結いたしました。具体的には、当社社員の立ち会いによるユニーの店舗および事業所を合わせた全国約250拠点全ての固定資産の棚卸業務や、リース物件を含むあらゆる資産の一元管理が可能なASPサービス「統合型資産管理サービス（C-x）」の利活用とリースを組み合わせたワークフローの構築など、固定資産の総合管理サービスを提供するものです。

当社は、「統合型資産管理サービス（C-x）」などのITツールを早くから開発し提供することで、お客さまのニーズに幅広く対応していることなどが評価され、「攻めのIT経営銘柄」に3年連続で選定されておりますが、今後も同銘柄に資するITを駆使したサービスの創生、更なる利便性の向上を推進し、変化するお客さまのニーズ・期待に対応した先進的ビジネスに挑戦してまいります。



以上